

箸尾準工業地域工場用地造成事業 <概要>

1. 事業の背景と目的

箸尾準工業地域は昭和60年代以降、地権者の意向調査等を行い土地区画整理方式での開発を模索して参りましたが、バブルの崩壊等もあり土地利用は進展せず、長らく未利用のままで推移して参りました。

このような状況の中で、町といたしましても都市計画マスタープラン等により、町北部地域を「人々が行き交う活気あふれるまち」とするという将来像を描き、優良な企業の誘致を積極的に進めることとし、地権者代表による検討委員会における議論を踏まえ具体的な計画を検討して参りました。

そこで、町が土地開発公社を活用し区域内の土地を一括買収し、工場用地を造成から販売まで手がける事業方法の導入を決定いたしました。その後、70名を超える地権者や関係企業のご協力を頂くことができ、B地区においては分譲が完了し、A地区におきましても来春には造成が完成引渡も行える目処がたってまいりました。

2. 事業の推移

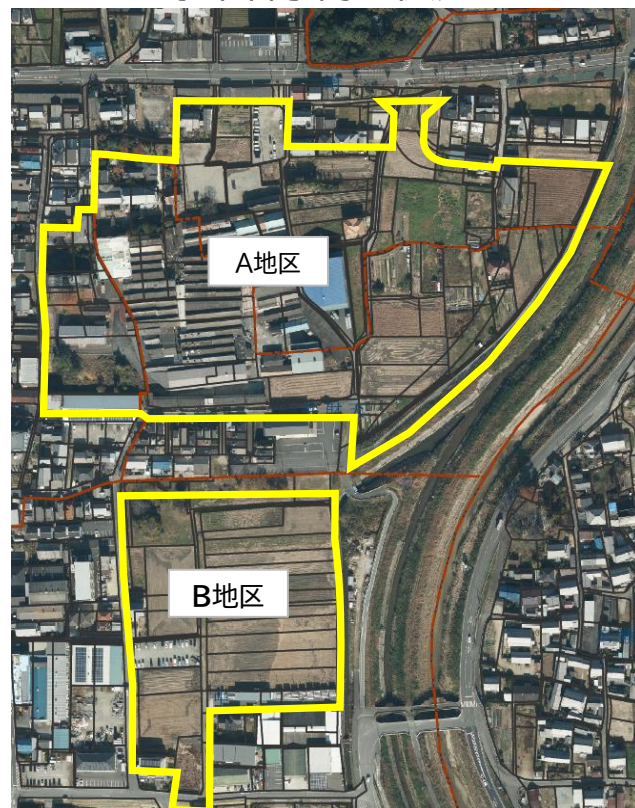
令和2年2月 広陵町土地開発公社設立
令和4年2月 立地企業内定
令和5年8月 B地区（約21,900㎡）開発許可取得
令和5年12月 A地区（約57,200㎡）開発許可取得
令和6年6月 B地区造成工事完了
令和7年3月 A地区造成工事完了（予定）

3. 事業費(町事業受託分等含む)

用地取得費	2,115	百万円
建物補償費	858	百万円
工事費等	1,683	百万円
その他	95	百万円
合 計	4,751	百万円

事業着手前の状況

直近の航空写真



(平成30年撮影)



(令和6年12月撮影)

箸尾工業団地 立地企業 配置図

